

展示室で見つけよう! 岩のしゅるいって?

岩は、でき方やできた場所の深さによって種類を分けられます。



ここでクイズじゃ!

稲田石は一体どんなものでできているかな?
答えを探そう!!



笠間では
こんな
おもしろい石が
とれるよ!

©2009 稲田石百年館

展示室で見つけよう! 稲田石の変身

すごい!

稲田石は姿をさまざまに変えて
全国の色々な場所で
使われています。



東京駅



水戸芸術館



茨城県庁

表面の
もようや色も
ちがうことに
注目じゃ!

知っている
ところが
たくさん!!

【記念スタンプ】

_____年 _____月 _____日

館内にあるよ!

稲田石を知らう

どんな石なの?

どこで使われているの?

実はすごいんじゃない!!

いし ひゃくねんかん
石の百年館

笠間市稲田2307番地
☎0296-74-5114

いなだいし 稲田石について **知**

いっしょに
べんきょう
しよう!



「稲田石」は、笠間市の稲田地区を中心にとれる石です。稲田石には、他では見られない持ちようや良いところがあります。笠間や茨城だけでなく、日本中の有名な場所に使われているすごい石! 「石の百年館」では、そんな稲田石についてくわしく知ることができます。

稲田石のマメ知しき

笠間焼のモトは
稲田石!?

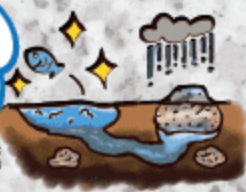


稲田石が
雨と風で
くたかれて
ねん土になる!

稲田石は自然のじょう水き!?

笠間の
おいしいお水で
作るからおざけも
おいしい!!

稲田石をとった
水はろ過されてお
いしくなります。



▲笠間産の石が産



▲三所神社の大鳥居



▲鍋島彦七郎



▲明治40年ごろの石切り場



▲日本橋



▲上野駅裏街



▲笠間にそっくりな子供たち



▲以前の教科書



▲豊光ビル



▲石を切る機械



▲石の百年館



▲いなだストーン
エキシビション

いなだいし 稲田石の歴史

江戸時代
以前

近くのお城や神社で使われることはありましたが、大きな石を運んで加工するのはとても大変だったため、他の場所に広がることはありませんでした。

とっても
重い石を
昔は人の力で
はこんで
いたんだよ。



明治中期

稲田石の良さに注目した鍋島彦七郎は、石切り場から石を運び出すためのトロッコを作りました。また、自分の土地をき付し、稲田駅を開業させました。

鍋島彦七郎が
稲田石を
全国に
売り出した
のじゃ!



明治後期
昭和初期

大都市では、それまでレンガだった建物の多くが石に変わり、稲田石がさかんに使われました。

東京に近くて
たくさん石を
運べたのね!!



太平洋戦争

戦争で、多くの職人さんたちの仕事がなくなり、毎日のごはんを食べるのにも不自由するほどでした。

石づくりのところでは
なかつたのじゃ...



戦後復興

戦争でこわれたまちを直すため、ビルや道路が建てられ、その多くに稲田石が使われました。また、石を切ったりみがいたりするために、たくさんの機械が開発されました。

次々と新しい
ぎじゅつが
生まれたよ!



新たな
試み

デザイナーと力を合わせて稲田石の作品をつくる「いなだストーンエキシビション」を開き、道路や建物だけではなく、稲田石の新しい使い方を研究しています。

稲田石が
どんどん
進化していくね!



今

